

いしかり「防火」通信

その消火器、使えますか？

皆さんの一番身近にある消防用設備として【消火器】が挙げられると思います。その消火器を上手く使うことができれば火災の拡大を防ぎ、命や財産を守ることができます。今月号では消火器の使い方や点検方法などについてご説明いたします。

消火器を使用して火災を防いだ事例

車の加工をするために溶接作業をしていたところ、溶けた金属が車の室内に落ちてしまい炎が上がった。それに気づいた従業員が近くにあった消火器を使い消火した。初期消火が上手く行えたため、けが人も発生せず、大きな火災にならなかった。



～消火器の使い方～ 3ステップ！



ステップ1 黄色いピンを引き抜く！

このときに慌ててレバーを握らないように注意する。



ステップ2 ホースを外し、先端を持つ！

ホースの先端を持たないと、上手く狙いが定まりません。

※ホースがないタイプの消火器ではこの動作が省略されます。



ステップ3 レバーを強く握る！

レバーを握ることで約20秒間放射することができます。

※放射時間は消火器によって数秒ほど異なる場合があります。

消火器を使うときは炎から2mほど離れた位置で使用し、徐々に火元に近づいて消しましょう。また、ほうきで払うように消火すると有効です。しかし、どんな火でも消せるわけではありません。炎の高さが2mほどになってしまうと消火が困難になるので直ちに避難しましょう。一番大切なのはあなたの命です！

いざというときのために日頃の点検が大切！

□ 消火器底部の著しいサビや腐食が無い



□ 使用期限を過ぎていないか



□ 圧力指示計が適正範囲か



針が緑の位置にあるか

□ ホースのヒビなどの劣化は無い



たわませてチェック！

□ 黄色いピンの変形や脱落が無い



あっ！はずれかけている！

～業務用消火器と家庭用消火器～

消火器には【業務用消火器】と【家庭用消火器】があります。
それぞれの違いはなんですか？

【業務用消火器】 消防法令等により設置義務のある場所に置かれる消火器。
お店や工場、事務所などに設置されているもの。

【家庭用消火器】 一般家庭向けの消火器で女性や高齢者も扱いやすいサイズ感。
デザインもお洒落なものが多い。

立入検査の際に「消火器を設置する義務がある事業所なので設置してください。」とお願いするとすぐに設置してくれる事業所が多くて大変助かっておりますが、**間違えて【家庭用消火器】を設置してしまう事業所があります。**お気をつけください！！！！

発行：石狩消防署予防課

〒061-3211 石狩市花川北1条1丁目2番地3

Tel 0133-74-7165

Fax 0133-74-9814



ホームページ



ツイッター